みんなで変える。子どもたちのために。

1979年4月福島県郡山市生まれ 北区赤羽在住 〇型 年長の息子(赤羽台保育園)と小2の娘(赤羽小)を育てながら働くママ 福島県立安積女子高等学校卒業

福島大学教育学部 中学校教員養成課程理科 卒業

2003年 戸田市役所入庁

人のためになる仕事がしたい 誰もが暮らしやすい街づくりに携わりたい

そんな想いから公務員となる



2013年 地域団体 「北区はたらくママ★ネット」 設立 代表に

産後うつになりかけた経験から、

そんなママを増やさぬようにと立ち上げる ママの語り場・講座等を開催

2018年 戸田市役所退職、子育て支援NPO法人に勤務

もっともっと地域社会に関わり、地域をよくする活動を広げたい! 悩みに悩んだ末、安定した仕事を捨て退職

地域活動を更に拡大するため、子育て支援のNPO法人に勤務

あたらしい党 北区政委員

歌…高校からバンドのボーカルをしていた。大学時代は、 テレビのカラオケトーナメントでチャンピオンになり、 副賞の海外旅行を祖父母にプレゼントする

餃子、焼肉、お寿司

- 平成30年度 赤羽小学校PTA広報委員会 副委員長
- 平成28年度 赤羽台保育園父母の会会長
- 児童養護施設 星美ホームの子ども達の応援団 (Seibi Shining Kids Family)
- 北区子育てメッセサポータースタッフ
- 公益社団法人東京青年会議所 (JC) 北区委員会
- 中学校·高等学校教諭一種免許 理科

SNS・ブログで 最新情報更新中!

komazakimiki

東京都北区上十条 2-25-14 ※東京都議会議員おときた駿氏との共同事務所です

Tel/Fax 03-3908-3121 info@komazakimiki.jp

駒崎 美紀

https://komazakimiki.ip

ボランティアスタッフ募集中!



ごあいさつ

私は、北区で2児を育てながら公務員として働いてきました。 でも、自らが産後うつぎみになり、とても辛かったことがありま した。

そこから、自分のようなママを増やさないよう、ママ支援団体 を設立しました。

また、保育園の父母の会会長となり、布団カバー等の負担の大 きい保護者の手作り製作物問題に気づき、廃止してもらったり。 さらに、娘の小学校の待機学童問題を知り、ママパパ仲間と約 600筆の署名を集め、区議会に請願しました。

そんな草の根活動をしていく中で、やっぱり政治や行政を変え ないとダメなところもあることに気づきました。 だとしたら、変えたい。

みんなが笑って子育てできる地域を創るために、 みなさん、力を貸してください。

駒崎美紀

こまざき美紀 4つの政策

子育てしやすさナンバー1!

- **1. 日本一楽しく子育てできる街に** 子どもファースト!
- 2.全ての子どもが笑顔で暮らせる街に
 - みんなちがって、みんな良い!
- 3.いろんな「わたし」が輝く街に 行政出身だから分かる!
- 4. スリムな行政でスマートな街に 筒袋





戸田市長

菅原文仁



赤羽在住

2児のママが

なぜ政治家を 志すのか?





こまざき美紀の軌跡

政治家を志すのは、

日々の育児、生活の中で、直面する数々の問題に悩み、 あれこれ試行錯誤する等身大のママだからこそ、 できることがあるから。



産後に"私"について考え、 語る場が必要と気づいた!!



2013年設立。私が産後うつになりかけた経験から、そんなママ を増やさぬように始めた会。夫とのパートナーシップや復職マ マ向け企画等、テーマを設けた語り場、講座を開催。

友人を誘ってささやかに始めた会ですが、今では多くの方々に 支えられています。



子どもたちが地域に愛着を。

小さな頃から社会貢献を。

「グリーンバード赤羽チーム」ママリーダー

自分たちの住む大好きな北区を、自分たちでキレイにしたい。赤 羽地区ゴミ拾いの親子参加を促進するママリーダーへ。 子どもの参加は、小さな頃から地域社会の一員である自覚がう まれ、地域の中で大切な役割を担うことができます。



子どもの貧困対策、 「孤育て」ママ・パパの 力になりたい!!

子ども食堂運営スタッフ

子どもの貧困及び居場所づくりについて問題意識を持ち、こど も食堂の運営ボランティアを続けています。子ども食堂は、支援 が必要な子どものセーフティネットにもなっており、

行政やソーシャルワーカーとつないでいく役割も

担うと考えています。





まさか小学校の学童保育に 待機があるなんて、 知らなかった!!



北区の待機学童解消のための 署名活動、そして請願

同じ小学校のフルタイムママ友の子どもが待機に。深刻な待機 学童問題に直面し「これではいけない」と、2017年10月に待機 学童をなくす親の会を発足。ママ・パパ仲間で600筆を超える署 名を集め、請願書と共に北区議会に提出。全会一致で採択され ました。この活動により、北区全体として学童の増設、わくわく 広場の早期設置の後押しになりました。



どうして通学路に 喫煙所があるんだろう?

北区 子どもを受動喫煙から守るプロジェクト

保育園や学校の通学路に面したコンビニ等の喫煙所。子ども たちは受動喫煙を余儀なくされています。 そこで、ママからの 相談を元に現地を確認し、撤去のお願いを進めています。共感 してくれるママ達と活動し、これまで公設喫煙所に面していた。 通学路の変更や、コンビニの店長様等にご協力をいただき、 灰皿を撤去してもらいました。

保育園の保護者の 手作り製作物、負担重くない?

自ら父母の会会長となり、取り組みました

保護者へアンケートを実施し、特に負担となっている布団カバー、 連絡帳カバー等の手作り製作物を廃止し、既製品対応できるよう にしてもらいました。

布団を止め、コット (メッシュベッド)を導入してもらうことで、 寝具類の取り換え作業も驚くほど楽になりました。



ヤンチャすぎる 子どもたちの育児は 大変だけど、嬉しいことも たくさんあります。

